

令和元年10月10日

未来を考える脱原発四電株主会 御中

四国電力株式会社

貴 2019年10月4日付質問書に係るご回答

拝啓 ますますご清栄のこととおよろこび申し上げます。平素は格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

題記質問書においてご質問いただいております内容につきまして、下記のとおり、ご回答いたします。

敬具

記

当社では、従来から、役員および従業員一人ひとりがコンプライアンスの推進に取り組むことにより、皆さまから、一層信頼される企業となることを目指しております。

具体的には、社長を委員長とする「コンプライアンス推進委員会」を設置するとともに、役員および従業員が遵守すべき具体的事項を定めた「四国電力コンプライアンスガイドライン」を制定するなどの取り組みにより、当社の事業活動に関するすべての法令の遵守と、社会からの信頼と評価を得るための企業倫理の徹底を進めてきております。

関西電力株式会社の役員等が社外の関係者から金品等を受領していた問題が公表されておりますが、当社におきましては、上記のとおり、役員・従業員一人ひとりが法令遵守と企業倫理の徹底に取り組んでおり、上記ガイドライン4(3)の「取引先との間での接待や贈答品の授受は、一般的なビジネス慣習や社会的常識の範囲内とする」というルールを遵守していることから、当社において同じような事例はないと認識しております。

加えて、皆さまもご承知のとおり、関西電力株式会社による上記問題の公表後ただちに、社内において常務執行役員以上の役員等に、個別の聞き取り調査を行い、同社と同じような事例がないことを確認しております。

当社といたしましては、今後とも、関西電力株式会社による国への報告や発表内容等を注視し、必要に応じて適切に対応してまいります。

また、電気事業連合会から、本年10月2日付で、今般の事象の重要性に鑑みて、改めてコンプライアンスの徹底に取り組むよう求める書面を受領しております。当社といたしましては、引き続き、法令遵守と企業倫理の徹底を進めてまいります。

以上

(本件に関するお問い合わせ先)

四国電力株式会社 総務部 株式・文書グループ